

令和4年度県政モニター調査結果

交通政策課陸上交通係
(TEL: 099-286-2455)

- テーマ 県内の地域公共交通（バス）のあり方について
- 調査目的 県の地域公共交通計画を令和5年度末に策定するにあたり、県内の地域公共交通（バス）のあり方について、問題点を把握し、計画策定に反映するために実施するもの。

- 調査磁気 令和4年11月
- 調査対象 200人
- 回答者数 140人（回収率70%）

【アンケート結果】

問1 普段主に使う移動手段をお答えください。

回答者数(139人)	回答数	割合
1 徒歩	10	7.19%
2 自転車	5	3.60%
3 車	119	85.61%
4 バイク	1	0.72%
5 バス	2	1.44%
6 タクシー	0	0.00%
7 鉄道	1	0.72%
8 市電	1	0.72%
9 船	0	0.00%

問2 路線バスの乗り方の理解度についてお答えください。

回答者数(137人)	回答数	割合
1 御自宅から行きたい所へ、路線バスを使用した移動が不自由無く可能である	37	27.01%
2 普段使う路線バスのみ、乗り方が分かる	38	27.74%
3 近所のバス停は分かるが、行き先や乗り方が分からない	48	35.04%
4 近所のバス停がどこにあるか分からない	14	10.22%

問3 路線バスを週に何日利用しますか。

回答者数(138人)	回答数	割合
1 週に1日も利用しない	126	91.30%
2 週に1日利用する	10	7.25%
3 週に2, 3日間利用する	2	1.45%
4 週に5日間利用する	0	0.00%
5 毎日利用する	0	0.00%

問4 路線バスを利用する際、乗客は何人ぐらい乗っていますか。

回答者数(123人)	回答数	割合
1 自分以外乗っていない	8	6.50%
2 2, 3人乗っている	53	43.09%
3 5人ぐらい乗っている	31	25.20%
4 10人以上乗っている	28	22.76%
5 いつも満員である	3	2.44%

問5 問4で、「1」または「2」とお答えいただいた方にお聞きします。乗車人数が少ない路線については、路線の再編が行われる可能性が高いところです。今後の見込みについてお答えください。

回答者数(61人)	回答数	割合
1 路線の廃止となってもしょうがない	25	40.98%
2 運行回数が減っても、路線を継続して欲しい	26	42.62%
3 運賃が高くなっても良いので、今の運行回数で路線を継続して欲しい	8	13.11%
4 利用回数を増やすので、路線を継続して欲しい	2	3.28%

問6 どのような利用促進策が利用回数を増やすのに有効と思いますか。
(複数回答可)

総回答数(205)	回答数	割合
1 定期券の購入補助	60	29.27%
2 パークアンドライドを行う際の駐車 場代金, 運賃の補助	50	24.39%
3 キャッシュレスの推進	50	24.39%
4 その他	45	21.95%

「4 その他」※一部抜粋

- ・ 停留所以外でどこでも乗れる制度の確立（特に地方）
- ・ 公的機関, それに準ずるところにバス停の設置
- ・ デパート, 商業施設などで, バス利用者に特典の配布

問7 現在公共交通機関以外で通勤・通学・通院等を行っている方にお聞き
します。

回答者数(125人)	回答数	割合
1 今後, 主に公共交通機関を使って通勤等をする ことが可能である	13	10.40%
2 今後, 週に何日かは, 公共交通機関を使って通 勤等をする事が可能である	5	4.00%
3 今後, ノーマイカーデーなどの時であれば, 公 共交通機関を使って通勤等をする事が可能である	19	15.20%
4 今後も公共交通機関を使つての通勤等は難しい	88	70.40%

問8 問7で, 「4」とお答えいただいた方は, その理由を具体的に御記入く
ださい。 ※一部抜粋

- ・ 仕事で車（自家用車）を使うため難しい。
- ・ 公共交通機関を使うと時間がかかってしまうため。
- ・ 勤務時間が不規則なため。
- ・ 近くのバス停の路線が少なく, 本数も少ないため。

問9 今後、公共交通の再編等が行われ、公共交通機関の乗り換えが行われる場合、乗り換えに係る移動・待機時間は何分間が妥当と思われますか。

回答者数(132人)	回答数	割合
1 1～3分間程度	13	9.85%
2 5分間程度	57	43.18%
3 10分間程度	56	42.42%
4 15分以上	6	4.55%

問10 御提案・御感想，その他お気づきのことがあればお聞かせください。

※一部抜粋

- ・ 目的地に対する路線及び乗り換え関係が分かり辛く難しい。
- ・ 高齢化に伴い、運転免許の返納が多くなることでバス利用は大切な移動手段となる。
- ・ 自動運転の循環線を進めるべきではないか。
- ・ 乗合バスは運転手の高齢化やなり手不足、燃料費の高騰でこれまでの路線を維持するのは極めて難しいと思います。公共交通のあり方を抜本的に変えていく必要があると思います。